

第4回 中札内村景観まちづくり委員会 会議録

日 時 令和3年3月4日（木） 18:30～20:30
場 所 改善センター 2階会議室
出席委員 金澤和彦、下埜智加、片山祐二、酒井麻子、保坂裕子、歌野裕美
欠席委員 遠藤圭一、嶋崎陽介、中田洋介
事務局 総務課長 川尻年和、総務課長補佐 渡辺大輔、総務課主査 竹村幸二

議 事

1 開 会 18:30

（渡辺補佐）本日はお忙しい中、第4回景観まちづくり委員会にご出席いただき誠にありがとうございます。定刻となりましたので始めたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2 会長挨拶

（会 長）こんばんは。コロナ禍の中あまり委員会を開けなかったため、保留の案件が多いところです。インスタグラムは、多くの投稿があり良かったと思っています。グリーンウォークマップは、今月11日までに印刷会社に渡す必要があるそうです。

資料3の提言の内容は、市街地景観についてです。市街地においては課題がたくさんあり、アンケートでも多くの意見をいただいているところです。後日、改めて斉藤先生と一緒に景観まちづくり委員会名で森田村長にお渡ししたいと思っています。コロナの関係もあるので、8時くらいには終わらせたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

3 報告事項

— 竹村主査 資料1に基づいて説明 —

（委 員）同じ写真が多い所は、自慢して良いところだと思います。初めて出てきたところもそれはそれで魅力的です。

（委 員）今までは、委員会の活動として知名度がなかったと思います。残したい風景に食べ物の投稿っていうのはどうかと思いましたが、関わりが増えるのも良いことだと思います。今後は、今月のベストショットとか村ホームページに掲載すると良いかもしれません。冬とか夏とか区切る必要はなく、年中やっても良いかと思います。事務局は大変かもしれませんが。

（委 員）季節を問わず投稿があって良かったです。私が行ったことのないスノーアートが皆

- さんの印象に残っていることがびっくりしました。インパクトの大きさを感じました。
- (会 長) 投稿を人や場所で分類していくと何か今後のヒントが出てくるかもしれませんね。
- (委 員) 自分は投稿していませんが、人の生活や子供たちの様子がわかる写真があったら良いなと思いました。もう少し若年層が投稿してくれたら面白くなると思います。
- (会 長) 景観学習（学校シーニック）で撮る写真を投稿してもらったら面白いかもしれません。子供向けのプランを検討してはどうでしょう。子供部門を作って商品プレゼントとかしたら良いかもしれません。
- (委 員) インスタグラムをやったことがありませんが、インスタグラムをやっていない人も見られるようにしたら良いと思います。もったいないです。
- (委 員) 村でイベントやっている時の方が、投稿は増えやすいと思います。
- (会 長) 5月とか春から投稿できるようにしたら良いでしょう。村民の皆さんの意識を高めるツールとして、これを知ってもらうよう広報等で周知すべきだと思います。

4 協議事項

- ・中札内グリーンウォークマップについて

— 竹村主査 資料2に基づいて説明 —

以下意見多数のため要約

【郊外版】

- ①漢字の誤り ×常磐神社→○常盤
×常磐（緑の文字）→○常盤
- ②西札内桜公園の場所の修正→ 川の近くに見えるので文字の位置を現在の西札内桜公園の後ろへ。トイレを明記しても良い。
- ③上札内橋 「橋から上流を見渡せる」に歩道がないことも注釈しては。
- ④開拓の森歩きコース→花の開花の時期を記載すべき。いつでも見られるわけではない。
- ⑤村道35号、村道34号を縦書きに修正
- ⑥防風林の迷路コース 国道236号を縦書きに修正
- ⑦元大正の「ひまわり畑」いつでも見られるわけではない。時期明記か掲載しない。
- ⑧旧杉村農場サイロの色は「灰色」へ修正
- ⑨旧杉村農場サイロの東側にある眺めの良い場所の注釈がない。注釈が必要。向きはあっている？
- ⑩下部の「ご注意とお願い」に牧草地に入らないような文言を。一般人は野原と間違っで車で乗り入れもある。
- ⑪桜六花公園の山桜は、2千本→約1千本。※当初植えた時は2千本だが枯れて減少。
- ⑫西札内防災ダムを加える。モチャルックの像の場所がわからない。
- ⑬札内川の堤防の道は、注意喚起があると良い。事故が心配。茶色い道路は、舗装なしなど。
- ⑭自然への「リスペクト」は若者言葉？「敬意」「尊敬」とかの方が分かりやすい。
- ⑮年配者には字が見えにくい。少し大きくできないか。
- ⑯ヤマハマナシは、北海道の通称。カラフトユバラが正式。現地看板との整合性も図りヤマハマナシ（カラフトユバラ）とする。
- ⑰季節感を取り入れるべき。防風林の迷路コースの「コクワ」の時期。じゃがいもの花の時期とか。

- ⑮常盤神社の西側にある木の位置が異なる。道路隔てて図面左側へ。道道５５号清水大樹線の真後ろあたり。
- ⑯上札内自然観察園は、現在村で整備していないため掲載しない。
- ⑰どこまでもまっすぐ畑道コースの「神社の森」→「神社の鳥居」へ訂正
- ⑱上札内市街地のトイレの位置がわかりにくい。上札内交流館を記載し、トイレをいれる。冬場も使えるトイレは交流館だけ。
- ⑳マップの発行時期を明記すること。
- ㉑東戸蔭方面の道路がわかりにくい。東６線、東５線、東４線、東３線入れる。
- ㉒道道５５号の位置が間違い。東５線のところが５５号。３８号は道道ではない。
- ㉓「なだらかな丘を見下ろす」記載の「新札内」→「新札内丘陵」へ修正
- ㉔東戸蔭方面に記載の日高山脈の絵が道路を埋めていてわかりにくい。絵を薄くして道路がみえるように修正依頼。

【市街地】

- ①×東２条、西２条→○東１条、西１条へ訂正
- ②自然の森→トイレは使えない。掲載しない
- ③「中札内停車場線」はバスタッチからの縦のライン。縦書きとすべき。
- ④☆マークの基準は不明

【その他意見】

- ①権利関係の問題がなければ村ホームページでダウンロードできるようにすると良い。
- ②自転車やバスで来る人も多い。既存の地図で説明することもあるが、最新の情報も乗っている
ので、オススメ所も紹介できる。
- ③防風林の迷路と開拓の森は、危険なく歩けるなら良い。
- ④パンフレットは道庁などに置くと観光客が増えるかもしれない。
- ⑤発行時期も明記すると良い。

・市街地の景観に対する提言について
— 金澤会長 資料３に基づいて説明 —

- (委 員) 職場で読んだ商工会の資料でも同じことが書いてありました。花づくりの会は、メンバーが１人減り、活動が大変になっています。新しく入ってくださいと言っても負担が大きいところです。負担が少ないようなかたちで進めることができれば増えると思います。
- (会 長) 家族で参加できるような雰囲気があれば良いですね。好きでないとできないことではあると思いますが。水やりとか大変だと思います。
- (委 員) 会の高齢化が進んでいます。宿根草の方が楽だとは思いますが、受注する側の仕事もあるので一年草であるのだと思います。全部を宿根草にはできません。割合を工夫すると良いかもしれません。
- (会 長) 花だけではなく緑も美しい景観につながると思います。バランスが大事です。斉藤

先生もおっしゃっていました。

- (委員) 以前花の会と懇談したことがありますが、別のアプローチもあると思っています。
今のスタイルじゃなくて植えるものを変更する等。以前景観委員にいた澤田さんとかセンスのある人にデザインを提案してもらおうと良いのではと思います。何が村に合うかはわかりませんが。
- (会長) 大樹町在住のガーデンデザイナーを景観まちづくりでお呼びして学習会をできると思います。
- (委員) 役場庁舎跡地については、初期段階から意見を聴取してほしいと思います。村民の意見は早いうちから集めて村民が決めていく方が良いです。ほぼ村で決まった状態が出てくるのはどうかと思っています。
- (委員) 公園利活用検討委員で参加した際にも感じましたが、公園はどこ部署とか役場内でも管轄が異なります。住民も巻き込んでやっていくな、縦割りではなくて連携していかないと改善していかないと思います。オオバナノエンレイソウとか自然の森に移植して植栽する等したら良いのではないのでしょうか。園芸種ではなく在来種の方が良いです。2～30年前は道内にはフキがたくさんありました。原風景だと思います。国道沿いは園芸種でも良いですが公園などは在来種が良いです。
- (会長) 在来種については、お金を払って管理してもらうのも良いのではと思っています。
きれいに见せるには手間暇がかかります。
- (委員) 「フッキソウ」は、ずっと緑だから良いと思います。
- (会長) 樹木ですからね。すごい勢いで増えます。
- (委員) 国道沿いの植栽の種類がずっと気になっています。中札内ってわからないと思います。昨今ガーデニングブームが続いており、宿根草のセミナーをやるとすぐ50席満席になるような状況です。十勝らしい庭づくりをすすめ、村全体が統一感ある風景になったら達成感があるとは思っています。
みんなで一つの作品をつくるような気持ちになれば素敵ですね。幕別町在住の方でガーデニングの世界最高峰の賞を受賞した友人がいます。著名な方のガーデニング講座が村であると良いと思います。
- (委員) 花を植えるとしても村としてのテーマを決めたらどうでしょうか。村の花とか。それなりにテーマをもって進めてほしいと思います。バラバラやるのは美しくありません。市街地の人の回遊が大切です。村の北側（入口）を活性化すべきだと思いますので、農協と連携しながら進めてほしいと思います。道の駅周辺だけが活性化するのは寂しいと思います。
- (会長) 村の北側は、ゴミも散乱していることがあります。空き地に捨てられます。住民が見て見ぬふりをしていることもあると思います。
- (会長) この提言は斉藤先生と一緒に提出したいと思います。
- (委員) 自然観察をしています。エゾサンショウウオについて景観まちづくり委員会でバックアップしてほしいと思います。
- (会長) 環境を守るのも景観の一環だと思います。美しい景観形成を進めた結果、環境が守られるのかもしれませんが。景観を再生することで在来種が絶滅を免れる、あるいは増えていくことも考えられます。この分野で活動していくのも良いと思っています。委

員会の中で関心のある方に参加していただくと良いでしょう。それでは、第4回の委員会についてはこれで終了したいと思います。皆さん、大変お疲れさまでした。

閉 会 20 : 30

【要旨】

■ずっと残したい“なかさつない”の風景インスタグラムについて

- ・担当者が選ぶ今月のベストショット等を村 HP 掲載検討。
- ・投稿結果を、人や場所で分類すると次回へのヒントとなり得る。
- ・景観学習（学校シーニック等）で投稿を活用し、子ども向けの賞を検討。
- ・次回の応募時期は、春（5月頃）予定。
- ・投稿結果は、村 HP や広報等で掲載検討。（インスタグラムをやっていない人の目に触れるように）

■中札内グリーンウォークマップについて

- ・上記の要約のとおり

■市街地の景観に対する提言について

- ・村の花づくりの活動の見直しを。村全体として統一したテーマを持つ。
- ・ガーデンデザイナー等と呼んでの学習会や村全体のデザインを提案してもらってはどうか。
- ・役場庁舎跡地については、初期段階から村民の意見を聴取してほしい。